

どのくらいかかる？どこまで行ける？

単 元	時間と長さ	対象学年	3 年
ね ら い	自ら計った記録をもとに、時間と長さは自分たちの生活と密接に関わり合っていることを理解することができる。		

1 準備するもの

教師：ワークシート

児童：教科書(啓林館 3年上p 80～90), 筆記用具

2 学習のしかた

- (1) 教科書p 87にある「歩いてはかろう」で、100m歩くのに何秒かかるか、10秒で何m歩けるかを前時に計測する。
- (2) ワークシートを配付し、問題1, 2の予想を立ててから解く。
- (3) 授業のまとめ、感想を書く。

3 学習上の留意点

- ・計測の際は、コンマ何秒やcmは四捨五入を教師側であらかじめ行っておく。
- ・始める前に予想を立てさせてから取り組むと量感の違いを感じ取ることができる。
- ・60進法は容易でないため、1分=60秒, 2分=120秒…と板書し大まかに変換させる。
- ・授業のまとめでこの計算の結果はあくまで、計算上のことで実際とはずれが生じることを補足説明する。

4 学習の効果

- ・学習の中で、1km=1000m, 1分=60秒であることを復習しながら行うことができた。
- ・距離と時間の比例関係の理解の素地につながることができた。
- ・身近な場所や自分の記録を用いることで意欲的に取り組み、また実際に歩いて計ってみたいと感じることができた。
- ・それぞれ答えが異なるため、計算した結果をお互いに交流することができた。

時間と長さ

1km歩くのにどれくらい時間がかかる？
5分でどこまで行ける？

組 名前 _____

〈ヒント〉

○前回 はかった記ろく

・ 100m = _____ 秒

・ 10秒 = _____ m

倍

・ 1000m = _____ 秒

・ 100秒 = _____ m

1. 2学期の小中交流会で常磐中学校(1km)まで行きます。歩いて行くと、
どのくらい時間がかかるでしょう。

考え方

答え _____

2. 学校から歩いて5分(300秒)でどこまで行けるでしょう。

考え方

答え _____

- ①子どもの家…50m
- ②ローソン… 300m
- ③郵便局… 400m
- ④緑風台公園…500m
- ⑤ときわ歯科…600m
- ⑥たき山寺… 800m
- ⑦常磐中学校…1 km
- ⑧中央公園… 1 km100m

